

ユネスコチェアシンポジウム（2022.02.14）_アンケート結果
UNESCO Chair Symposium Feb.14, 2022_Survey Report

アンケート回答数 The number of survey returned : 19 (参加者数 The number of participants : 36)

1. 性別、職位、所属

1. Gender, Position, Affiliation

①性別 Gender

女性 Female	男性 Male	その他 Other
14	5	0

②職位 Position

教員 Faculty	職員 Staff	研究員 Research fellow	大学院生 Graduate student	その他 Other
9	3	1	3	3

③所属 Affiliation

神戸大学 Kobe University	その他 Other
9	10

2. キックオフシンポジウムに関する情報をどこで知りましたか？

2. How did you learn about the Symposium?

神戸大学 Kobe University	男女共同参 画推進室HP GEO HP	ポスター Poster	メール e-mail	その他 Other
2	2	3	6	6

3. キックオフシンポジウムの内容はいかがでしたか？

3. (1) What did you think of the lectures at the symposium?

(1) 講演の部

大変有意義 であった Very meaningful	有意義で あった Meaningful	あまり有意 義でなかつ た Not very meaningful	その他 Other
8	10	0	1

3. (2) What did you think of the Panel Discussion at the symposium?

(2) パネルディスカッションの部

大変有意義であった Very meaningful	有意義であった Meaningful	あまり有意義でなかった Not very meaningful	その他 Other
8	9	0	1

その他ご意見

・ 学生さん達の積極的な参加意欲に感動しました。今後もより有意義なプログラム提供を期待します。

4. ユネスコチェアプログラムの内容について、どのような点に関心をもたれましたか。

4. What did you find interesting about the content of the UNESCO Chair project?

●以前、文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会事務局）で勤務をしていたので、ユネスコチェアのことは知っていましたが、具体的な活動を知ることがありませんでした。今回、ユネスコ加盟国ではない、台湾の大学とユネスコチェアの活動で連携されているところに驚きました。

●テーマ設定。多国間の、学生が中心となる取り組み。

●参加後の学生がこの経験をどう生かしているのか、学生同士のネットワークから何かが生まれていたしているのか。

●コロナ禍が早く終息して、参加各国の物理的な交流が積極的に行われること、学生さん達の一生に残る経験ができるプログラムが提供されることを期待します。

●オンラインのプログラムも素晴らしいと思うのですが、インドネシアでの二週間の研修プログラムがとても興味深かったです。インタビューやフィールド・トリップを通してかけがえない学びの機会が得られるとても貴重なプログラムであるように感じました。

●異なる国々でどのように減災対策を考え、教育に反映されているのか。

ウェルビーイングについてどういう指標で捉えるのか。

●様々な国の方々が参加してそれぞれの現場認識・意識を持って取り組んでいる点

●The level and depth of interaction with those in other Asian countries

●Research activities and sharing experiences abroad collaborating with different universities

●The UNESCO Chair project was attended by many students from various universities and countries who had various backgrounds and joined in one activity. It is very interesting to know the different points of view that each student has.

●The focus on gender and disaster.

●The project is always encourage us to do better and actively participate in the program. The topic is meaningful.

5. ユネスコチェアで取り上げてほしい活動等がありましたらご自由にお書きください。

5. What activities would you like to see addressed by this UNESCO Chair project?

- ユネスコが主導しているESD（Education for Sustainable Development）と連携してはいかがでしょうか？ESDは地域連携でもありますし、本学の教養教育院ESDコースや附属中等教育学校（ユネスコスクール）の教育活動やSDGs推進室の活動とも連携することができれば、素晴らしいと思います。
- ある程度国内移動は可能だと思うので、国内のフィールドワークを行い、他国学生はオンライン・ライブで参加する。
- 2回目のユネスコチェア採択をお祝いします。できればトヨタ財団などの他の資金獲得にもご努力いただければ幸いです。
- 災害と関連して、移民問題や外国ルーツの子どもたちの将来に関する多文化共生問題を取り上げてほしいです。
- With the rapid aging of many societies, it might be worthwhile to think about how to recruit the resources of those who are older but can contribute a wealth of experience and sometimes expertise.
- I hope the pandemic ends soon so that students can join the UNESCO Chair project face to face.
- Shared research among university students at different universities

6. 本日のシンポジウムに対する感想やご意見等、ご自由にご記入ください。

6. Please share your comments about today's symposium

- 途中からの聴講でしたが、学生が積極的に参加されているのを知って、頼もしく思いました。
- みなさん、にこやかだったことが、特に印象的だった。
- 学生の声がよく聞けて良かったです。教育プログラムの側面が非常に興味深かったです。研究部分がどうそこと連動するのも興味深いです。大学院後期課程の学生は研究にも教育にもリンクしていそうですね。学部生レベルの学生の教育もまた、影響が広範に及びそうだと感じました。
- 学生さん参加のパネルディスカッションが印象的でした。
- アレキサンダー先生の報告により、プログラムの内容とその成果がよく分かりました。また、プログラム参加されたパネリストのディスカッションがとても有意義でおもしろかったです。特にBabinaさんの火山の話はとても印象的でした。また、Yaraさんのメッセージ、'Be active and proactive！'に勇気づけられました。
- 議論の深まりを期待します。
- Thank you for a very mind-broadening experience
- Very interesting
- I am very happy to be participating in today's symposium, and I am delighted that there will be more UNESCO Chair projects in the future.
- The topic is increasingly important in this global era. Thank you.
- The international bridges that are being built!
- It concludes the projects in the 5 year very well.